

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 18-044)

1 ナウル航空は、ナウルからグアム（最終的にはパラオ）への航空便を就航する計画を表明

[原文](#)

(5 March 2019, Island Times)

※以下のIsland Timesは、時間帯によってアクセスできない場合がございます。
その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試してください。

2 日本と台湾の駐パラオ大使は、2020年1月から施行予定であるパラオ国家海洋保護法が延期されることをパラオ政府に要望

[原文](#)

(5 March 2019, Island Times)

3 「台湾がパラオの国家海洋保護法の施行を延期させようとしている」とする報道を台湾の駐パラオ大使館は否定

[原文](#)

(8 March 2019, Island Times)

4 「パラオ国内にアメリカが設置予定である航空監視、海洋監視レーダーは、パラオ国家海洋保護区を助けるとともに、海上法執行能力を向上させ、インド・太平洋地域の安全を支援する」とパラオ副大統領が発言

[原文](#)

(8 March 2019, Island Times)

5 日本の海外漁業協力財団（OFCF）は、パラオに対し、2018年度116,000USドル相当の漁業関連支援を実施

[原文](#)

(8 March 2019, Island Times)

6 パラオを含めたミクロネシア諸国は、次期太平洋諸島フォーラム事務局長に、マーシャル諸島からの候補者を支持することを表明

[原文](#)

(8 March 2019, Island Times)

7 日本とパラオは、海上安全分野の強化（漁船や建設機材の供与、災害対応

分野への支援) に合意し、日本は約 4 億円の無償資金協力をを行うことを約束

[原文](#)

(9 March 2019, The Mainichi)

[外務省報道発表](#)

8 現ミクロネシア大統領が、連邦議会議員選挙 (ポンペイ州選挙区) において落選 (大統領選への出馬は不可能となる)

[原文](#)

(12 March 2019, Radio NZ)

9 フィジー海軍に対し、オーストラリア海軍が海上法令執行研修を実施

[原文](#)

(13 March 2019, FijiSun.com)

10 シンガポールとマレーシアの海上における議論：両国が設置した港域の重複部分を暫定的に解消し、同地域での商業活動や公船の錨泊を禁止するとともに、委員会を設置して港域の境界について議論することに合意

[原文](#)

(14 March 2019, Channel News Asia)

【台湾総統による太平洋島嶼国訪問】

11 台湾総統が、同国と外交関係のあるパラオ、ナウル、マーシャル諸島を訪問予定

[原文](#)

(12 March 2019, Channel News Asia)

12 台湾は、パラオの海洋監視能力を向上させるため、2020 年 1 月までに小型パトロール艇を供与することについて、3 月 21 日からの台湾総統のパラオ訪問の際に調印予定 (台湾側は、2020 年にパラオの EEZ の大半が禁漁となった後も台湾漁船が引き続き操業を望んでいる件の解決に寄与したいと語る)

[原文](#)

(15 March 2019, Island Times)

13 台湾は、パラオとナウルにおける小型パトロール艇 (8 トン) の建造を財政支援へ

[原文](#)

(21 March 2019, Focus Taiwan)

14 台湾は、パラオと海上パトロールの協力 (越境する海上犯罪防止や相互の漁船の保護) に合意

[原文](#)

(22 March 2019, Focus Taiwan)

15 パラオと台湾は、パラオにて合同救助訓練を実施（台湾海岸巡防署の巡視船（1800トン級）が参加）

[原文](#)

(23 March 2019, Focus Taiwan)

16 台湾の航空会社（China Airline）は、パラオの観光を促進させるため、本年6月から定期便を増便し、週4便とする予定

[原文](#)

(22 March 2019, Focus Taiwan)